

研究構想シート		学校名	出雲市立向陽中学校
		氏名	藤原 枝理子
A 研究主題 「課題に粘り強く取り組み、共に学び合う生徒の育成」(第2期 2年目) ～各教科の指導における学習過程を工夫した授業づくりを通して～			
B 研究の目的			
C 子どもの実態 ○素直で純朴 ○自分に与えられた役割については責任をもって懸命に行う。 ○授業では、落ち着いた雰囲気 で意欲的に学習を進めることができる生徒が多い。 ●自分の思いや意見をうまく表現できない。 ●他者とうまくコミュニケーションをとることが難しい生徒もいる。 ●学んだことをほかの学習に生かしたり、課題解決に向けて様々な方法を考えることが難しい。	E 手立て・内容(研究仮説) ・導入において、既習知識との「違い」や課題への「興味」や「可能性」を感じさせる工夫をすれば、生徒は意欲的に学習に取り組むことができるであろう。 ・展開において、個人で考えを整理する場面、ペアやグループで互いの考えを交流させ、学んだことを共有させる場面を工夫すれば、生徒は課題解決に粘り強く取り組むことができるだろう。 ・まとめにおいて、学習内容の振り返りの場面を設定すれば、生徒は分かる喜び、新たな課題意識をもつことができるであろう。	D めざす子どもの姿 ・分かる喜び、何ができるようになったかを実感し、新たな課題意識を持つ生徒 ・失敗を恐れず、課題解決に粘り強く取り組む生徒 ・自分の思いや考えを持ち、それを相手に伝えようとする生徒 ・より良い課題解決に向けて、自分の考えや他者の考えを自らの学びに生かそうとする生徒	
	F 検証方法 ・学習アンケート及び学習の約束チェックの実施(7月、12月) ・全国学力調査、県学力調査、市学力調査等の分析 ・各教科での取組について研究職員会での成果と改善策の協議		
	G 研究計画 ・「学習のてびき」作成、配布 ・新任教職員研修 ・授業互見 ・学習アンケート、学習の約束チェック実施、集計 ・夏季教職員研修(テーマ、期日 未定) ・全国学力調査、県学力調査、市学力調査結果の分析		